

フロン代替の自然冷媒技術をアピール

柴田溶接工作所とキャレルジャパン



柴田溶接工作所の炭酸ガスを使用した「自然冷媒ユニット」



マーク・シャセロット shecco japan 社長

自然冷媒を使用した最新技術を発表する柴田勝紀社長



海外企業も来場し、環境技術に関するさまざまな事案が発表された

業務用冷凍冷蔵設備、各種冷熱装置製造の(有)柴田溶接工作所(福岡市南区塩原3丁目、柴田勝紀社長)と、グループ会社である冷凍空調用制御器販売のキャレルジャパン(株)は2月、環境先進技術を発表する「アトモスフィア アジア2015」(東京・新丸の内ビル)と「スーパーマーケットトレードショー」(東京ビッグサイト)に参加した。

「アトモスフィア」には経済産業省や環境省の関係者や、大手機器メーカー、流通小売業者などが出席し、柴田社長は「自然冷媒を使用した制御管理技術」について発表。また、「スーパーマーケットトレードショー」では、今年から販売を本格化する炭酸ガスを使用する「自然冷媒ユニット」を出展し、8万人を超える来場者に向けて、新たな省エネ技術をアピールした。柴田社長は「4月からフロン排出抑制法が施行され、今後はフロンガスに代わり自然冷媒の時代になる。日本は省エネ技術で欧州に出遅れていたが、今後は本当の意味での省エネが急速に進んでいく」と話している。

パラリンピック種目の普及目指し日韓戦

サイコスポーツと福岡県



ドリブルで韓国チーム(赤)の守備陣を突破しようとするラッキーストライカーズ福岡(青)の三原健朗選手



渡辺修 サイクスポーツ社長



車いすテニスを体験する参加者

障害者スポーツ普及事業などのサイコスポーツ(株)(福岡市城南区神松寺2丁目、渡辺修社長)と福岡県は2月21日、博多区東平尾公園2丁目にあるアクシオン福岡で「ブラインドサッカー日韓親善試合」を開催した。

パラリンピックで採用されている競技の認知度向上などを目的としたもので、当日は約200人が



福岡県が手掛ける「パラリンピックイメージモデル」のイメージモデルを務めるタレントのさとう珠緒さん



元プロ野球選手(福岡ソフトバンクホークス)の柴原洋さん



試合開始前に整列するラッキーストライカーズ福岡の選手たち

来場した。ブラインドサッカーとは、専用のアイマスクを着用し、ボールの中に入った鈴の音を頼りに障害者と健常者が一緒にプレーする競技のこと。この日は福岡県で活動するブラインドサッカーチーム「ラッキーストライカーズ福岡」が日本代表として出場。スタンドでは観客が熱心に選手たちのプレーを見つめていた。また、元プロ野球選手の柴原洋氏らによるトークショーや、車いすテニスなどパラリンピック種目の体験会を開き、参加者に障害者スポーツの面白さなどを伝えていた。